

## 事例7：イベント会場における映像・音響機器の安定稼働

目的	<p>ネットワークオーディオ(DANTEなど)を不安定な電源環境下で安心して稼働させたい(瞬停/瞬低電圧低下)</p> <p>①PA・SR卓 ②メモリーレコーダー ③ネットワーク機器(HUB) ④映像機器</p>
構成	<p>ステージ</p> <p>スイッチ</p> <p>コンセント 仮設電源BOX</p> <p>BV55RE(BV55REM)</p> <p>LAN</p> <p>ステージボックス I/Oラック/パワーアンプ BV55RE(BV55REM)</p> <p>コンセント 仮設電源BOX</p> <p>メモリーレコーダー</p> <p>PA/SR卓</p> <p>電源</p>
<b>困りごと</b>	<b>期待される改善</b>

- 本番中に瞬停や電圧降下が発生した際、PA/SR宅卓やI/Oボックスなどの装置類が誤作動や再起動し、装置類のリセットに時間を要する(数十秒から数分)
- メモリーレコーダは、電源障害により録音データ消失リスクがある
- 対策にはUPSが有効だが、鉛バッテリUPSでは大きく重量があり可搬性が低く、フレキシブルな設置が困難

- 小型軽量、薄型1Uのため、設置場所を選ばない
- 仮設電源では瞬低瞬断が発生しやすいため、装置類が誤作動しないよう予防でき、タイムロスやデータロストを防止する
- ファンレスのため騒音が無く、静寂が重要な会場で使用可能
- 特設イベント会場など空調が無く、高温低温の環境でも使用可能